夕刊
臺灣日日新報
四月三十日
臺北市表町二丁目三十二番地
發行所 臺灣日日新報社

壽ぎ舞ふ八百の鵬翼
仰ぐ聖上の御英姿
佳き日 陪觀者悉く感泣

【東京電】陸軍始め輝く聖壽を壽ぐ天長の佳節二十九日輝く觀兵式は午後大元帥陛下の親臨を仰ぎ奉り、若葉薫る代々木原頭においていと嚴かに擧行された。[illegible]

國府青年節設定
最高國防會議で決定

濠洲の危險性
スチムソン告白

蘭貢來襲の敵
三機を撃墜

ファシスト黨
全面的改組

華北の蔣系殘存勢力
今や將に風前の燈火

御仁慈に應へ奉らん
天長の佳節 田中比島最高指揮官謹話

誓つて米英を殲滅
爪哇最高指揮官謹話

御聖德を景仰
天長の佳節 滿國國務總理談

魯蘇戰區八方塞がり
軍紀紊亂極點に達す

青木大東亞相
昭南に歸着

・荒鷲敗敵を猛爆

米の炭坑罷業擴大
ルーズベルト全く手を燒く

石炭損害一日十萬噸

ク市には交通罷業

米の工場事故續出
無理暴露、死傷者數莫大

米、軍需生産誇示

飛行機增加供給要求
スチルウエル等の歸米

英工兵部隊
司令官戰死

濠大型飛行艇沈沒

英外相ソ大使會談

ガ島沖海戰に
米新艦參加
米海軍の發表

ノックス兜を脱ぐ
商船喪失噸數の缺損

カナダ飛行機工場
罷業、操業全く停止

英軍餘儀なく後退
樞軸軍の鐵壁に阻まる

ブルターニュ沖で
獨英輕艦隊交戰

徐前大使歸國の途に

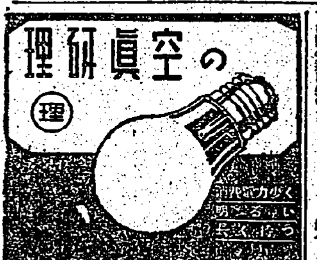
ラヴアル首相
ヒ總統會談か

滿鐵の機構大改革
決戰輸送力の使命强化

大東亞省當局談

大村總裁談話

せきずる
カリエス 神經痛
膜 骨 炎 リウマチ
病の骨
元木家傳藥房


理研眞空の
リーランプ
理研眞空工業株式會社

旅する人々
フランソワーズ・ロゼエ主演
名曲に待つた
五月一日より
大世界館
同時上映

キングレコード
舞踊小唄
幾松しぐれ
三門順子
勤王藝者幾松がお國の爲に小五郎を送る別離の唄
片面
坂本龍馬
谷田信子
大日本雄辯會講談社

化膿症
淋疾・急性慢性
化膿症・中耳炎・扁桃腺炎・感冒・歯槽膿漏
テラポール錠
第一製藥株式會社
A—43

國と國との戰爭でも結局は經濟戰であり消耗戰であるとひとしく人體の故障『病氣』を回復する闘病の場合もやはり體力の經濟點と考へられる榮養問題が基本となるのであつて、もしドシ／＼と榮養が補給する時は、大概の病氣は早く治癒の轉歸を示すものである。
微生物製劑中の白眉である
イーストをのむと胃腸がありありと強化され消化吸收率がグンと昇る結果、痩せて蒼い顏をしてゐる人がドッシリと重くなりて血色が紅くなるに伴れ健康を回復する。イーストは二圓十四錢五圓三十五錢で藥店にある
イーストを服用すると胃腸强化で病弱解消す

壽ぐ天長の佳節
共榮圈に咲いた奉祝繪卷

新京　【新京二十九日發同盟】大東亞戰下一入深く迎へた天長の佳節、この日滿洲國では午前八時を國民奉祝の時間と定めサイレン、ラジオを合圖に國民一人殘らず宮城を遙拜、聖壽の無窮を祈り奉ると共に米英撃滅の決意を固くした、新京では國民奉祝の時間に次いで午前九時から新京神社で天長節祭を執り行ひ、又日本大使館では同十一時から御眞影奉拜賀式を擧行、午後零時半からヤマトホテルにおいて天長節官民合同奉祝會を開催した、一方各家庭では戸毎に國旗を掲揚、聖壽の無窮を祈り奉り奉祝の誠を捧げ戰時下にふさはしき奉祝繪卷を繰展げた

上海　【上海二十九日發同盟】上海では戸毎に日章旗を掲げ十萬居留民は遙かに聖壽の無窮を祈り奉つた、此日虹口公園では午前八時より上海總力報國會主催の盛大な天長節祝賀式が擧行され、次いで午前十時より總領事館に於いて御眞影奉拜賀式が行はれた、午後は再び虹口公園で決戰色豊かな奉祝總力錬成大會が開かれ一般居留民、各國民學校、中等學校男女生徒約二千名が若人の必勝の意氣を示した、又十萬居留民の赤誠溢るる總力報國會献納機二機の命名式が祝賀式に引續き虹口公園に於いて擧行された

南京　【南京二十九日發同盟】南京では午前九時から南京總領事館で御眞影奉拜賀式を行ひ、居留民多數參列、天皇の萬歳を奉唱し奉つた、續いて午後一時から民政部主催の天長節奉祝錬成大會を擧行した

香港　【香港二十九日發同盟】香港ではこの日總督以下香港占領地總督部員、民間代表、居留民代表等參集の上、午前十時から[illegible]、[illegible]東方を遙拜して聖壽の無窮を祈り奉つた、午後は[illegible]大會が開かれ又〇〇部隊では[illegible]大會が開かれ[illegible]な儀式を[illegible]意義ある一日を送つた、尙この佳き日を卜し香港總督部では中國人、第三國人にして四月二十九日以前香港占領地總督部軍律會議において處刑された者を一率に減刑する事に決定香港市民は感激してゐる

廈門　【廈門支局二十九日發同盟】嚴々たる戰時下、國民政府の參戰あり、日華締盟の契も愈々深き時、第四十二回の天長節を御迎へした廈門在留日本人は此の意義深き佳節に際り各戸國旗を掲揚、早朝より神社參拜引も切らず、聖壽の萬歳と皇軍の武運を祈り御祈り申上げた、帝國總領事館では午前九時神社參拜を行ひ、九時半より同館內廣場に奉賀式を、同四十分より正廳に於て御眞影奉拜式を擧行した、在廈門人會では午前七時、廈門神社境內に於て宮城遙拜、皇軍の武運長久祈念と戰歿將兵の英靈に默禱、國歌奉唱、今村會長の訓示あり、神社參拜後、今村會長の發聲で萬歳を高らかに奉唱して散會した、同一般居留民は神社參拜後總領事館に於て御眞影奉拜を許された

昭南　【昭南二十九日發同盟】昭南では早曉昭南在留邦人は昭南神社、忠靈塔に參拜、次いで午前十時から特別市、昭南奉公會主催の合同奉祝拜賀式が擧行され、特別市警察バンドを先頭に大東亞戰後初めての奉祝行列を行つて全市に奉祝の歡聲を盛りあげ大昭南路[illegible]が行はれた、又江南奉公會、昭南部[illegible]、馬來人並びにマライ有志の各部隊は市內外の陸海軍病院に傷病將士を慰問、更に夜は昭和劇場、大和劇場の兩館で記念演藝、映畫の夕が催されたが特に特別市では佳き日を一般市民にあらしむべく二十五日から今日迄[illegible]原住民多數の者米を市內十箇所で行ひ原地住民に多大の感銘を與へた又マラッカ州イポー、ピナン、ニーランド等半島各地でも多彩な奉祝行事が繰展げられた

西貢　【西貢二十九日發同盟】在西貢陸海軍各部隊では早朝より嚴かな遙拜式を行つたが男子在留邦人を以て組織する西貢協會では午前六時二十分から午前七時在西貢〇〇陸海部隊に集合、皇軍勇士と共に〇〇部隊長の閲兵を受けた、次いで午前九時から大使館で官民の拜賀式が行はれ午後は二時半からエデン劇場で帝國總領事館、大使府共同主催の天長節奉祝會が開かれ佛印交趾支那長官ホツフエル氏を始め佛印各界代表三百餘名等も參加して祝賀日本の映畫を觀賞した、一方西貢、ショロン在留の華僑はこの日一齊に日華兩國旗を掲げると共に全華僑代表を動員して我が陸軍病院に慰問を行つた

マニラ　【マニラ廿九日發同盟】マニラでは比島派遣軍司令部で最高指揮官始め在比島各部隊在留邦人擧げて奉祝式を擧行し聖壽の無窮を祝ひ奉ると共に聖戰完遂の誓ひを新たにした一方比島人側では午前九時よりマニラ市廳舍に行政府官吏を始め一般民衆等參列者無慮數萬に及ぶ官民合同の祝典が擧行され、宮城遙拜、皇軍將兵に對する默禱の後、比島派遣軍司令官の訓話並びにヴァルガス行政長官の祝辭があつた、又市內では在マニラ各部隊各保甲及鄰組代表四十餘名が午前九時よりルネタ公園に擧行された比島合同天長節奉賀式並びに盛大な行進に參加[illegible]心から聖壽の萬歳を讀き奉り協力の決意も新たな意義深い一日を送つた、尙この日比島軍政監部は今次大東亞戰の緒戰以來皇軍に協力し不幸その職に殉じた者及び皇軍に協力奉仕して功勞あつた在留邦人九[illegible]名、同[illegible]二十九名並びに比島人四十名に對する表彰式を擧行した

蘭貢　【ラングーン二十九日發同盟】ラングーンでは在緬各部隊が午前十時より嚴粛な祝賀式を擧行、東方を遙拜、聖壽の無窮を祈り奉り萬歳を奉唱した、この佳き日を記念するために二十八、二十九の兩夜に亘り軍政監部、日本人會共催の[illegible]會が[illegible]に開かれ盛況を極めた

ハノイ　【ハノイ二十九日發同盟】ハノイでは午前九時から大使館府、總領事館始め在留邦人の遙拜式を擧行一方〇〇部隊でも同十時遙拜式を行ひ天壽長久を祈り奉つた

盤谷　【バンコック二十九日發同盟】バンコックでは廿九日午前七時在日本部隊の嚴粛なる宮城遙拜式に引續き午前九時大使官邸において軍代表並に在留民參列の下に御眞影奉拜式を擧行、天壽の無窮を祈り奉ると共に大東亞戰完遂の決意を新たにした、更に午後六時より坪上大使主催の下に[illegible]祝賀會を開催、日泰官民並に[illegible]外交團出席して交歡を行つた、[illegible]タイに新設されたプラタペン[illegible]ではこの佳き日を記して[illegible]式を擧行した

ジャワ　【ジャカルタ二十九日發同盟】天長の佳節を迎へジャワ全島は隅々に至るまで日章旗を掲げて佳節を寿ぎ奉つた、この日早朝指揮官以下將兵各部隊及び軍政部員、一般邦人は夫々所在の地にあつて遙拜式を擧行、又原住民五千萬も宮城遙拜を行ひ各學校でも祝賀式を擧げた、又島內各地では米英擊滅大會を開催、必勝の信念を固めた外多彩な奉祝行事を繰展げたがジャカルタでは原住民、華僑、インド人、[illegible]國人各代表が最高指揮官を訪れ祝辭を述べ一方市內では多彩な奉祝行事が行はれた、又軍政監部では受刑者の減刑及び釋放、地方行政の改革、醫科大學及び女子初等[illegible]學校の開校等數件に上る布告を發し原住民に多大の感銘を與へた

クチン　【クチン二十九日發同盟】北ボルネオクチンでは午前九時から山脇最高指揮官以下北ボルネオ守備軍將兵は〇〇部隊及びクチン飛行場において遙拜式を擧行、一般邦人、原住民、華僑らも夫々遙拜式を行つた、又北ボルネオ各州においても[illegible]午前八時より各州[illegible]主催の下に原住民に對して天長節の由來を說く[illegible]を行ひ[illegible]式を擧行した[illegible]參加者多數[illegible]奉祝の一日を送つた

マカッサル　【マカッサル二十九日發同盟】マカッサルでは〇〇海軍部隊、民政府、諸官衙、學校、會社等は午前九時四十五分一齊に奉祝式典を擧行、五十萬の湖都に宮城遙拜、必勝を祈願し奉つたが同市では又官民主催による多彩な奉祝行事が終日展開された

メダン　【メダン二十九日發同盟】北部スマトラメダン市では各民族を擧げて奉祝の一日を送つた、この日東海岸州[illegible]

木造船をどしどし造らう
運動計畫も一ケ月延長

【東京電】「木造船をどしどし作らう」と大政翼贊會、翼贊壯年團、中央林業協力會の三者が中心となり去る二月十一日の紀元節を期して開始した木造船供木運動はその後全國に活潑に展開されてゐるがその狀況の中間報告を兼ねて打合會が二十八日午前十時から翼贊會本部で行はれた、出席者は陸海軍、商工、農林、鐵道各省、企畫院等關係官民間側から日本木材會社、木造船組合聯合會等の代表者それに翼贊會相川總務局長以下關係者、會議の結果を綜合すると此供木運動は極めて好評であり、この爲に[illegible]される等の副產物も生れた、又木材の輸送狀況も成績良好である、四月十五日現在の供木申告によればそのトップを占めるものは栃木縣の十七萬二千餘本（百七十六萬石）次いで富山縣の十五萬四千餘本、福島縣の九萬六千餘本の順になつて居り合計七十三萬餘本、一本平均七石として約五百萬石と云ふ狀況である、打合會の席上決定した主なる事項を拾つて見ると次の通りである

一、運動計畫は最初四月末までの豫定であつたが府縣によつて差異がありそのため更に一ケ月延長するその間に供木の檢查や許可の手續を進める

二、樫、松等の根曲木材を更に增產すること

三、伐採した木材はなるべくその府縣內の造船所へ振り向けるが行先の決定せぬものは木材會社で買取る

四、供出木材は公定より二分引きであつたのを今後は二分引上げて公定價で引取る

廣大無邊の聖恩
模範囚二百六名を釋放

【東京電】天長の佳節に當り司法省では廣大無邊の聖恩を普く國民に浴さしめるべく選ばれて全國五十餘刑務所から模範囚を選拔中であつたが此程假出獄をゆるし早朝二百六名の模範囚を釋放した　聖恩に浴した釋放者は身に沁む有難さに感泣しながら決戰下の更生を誓つて夫々家路に向つた

けふぞ建功神社例大祭

改隸以來大發展の下に臺灣統治が五十年前の[illegible]を面目一新し今日の如く偉大ならしめ大東亞戰下南方共榮圈建設の重要なる基地的使命と使命を持つ迄に發展を育成した亡き殉職功勞者の靈一萬六千八百五柱が永へに鎮まります建功神社の例大祭は三十日[illegible]に輝く大東亞戰下に[illegible]一入深く[illegible]行はれた、本島統治の[illegible]と[illegible]の念をここに[illegible]しく境內の松の若綠に映えて清々しく、[illegible]五色旗は香ばしい初夏の微風に[illegible]にはためいて[illegible]にも溢れてゐる、こよなき祭典日和に映えた早朝から建功神社へと遺族、在臺官人、學校生徒兒童やモンペ姿も凛々しい奉公班等市民諸團體および一般市民の參拜の群引きもやらず殉職先人の遺烈を偲びつつ、大東亞戰を勝ち拔く決意を神前に誓いまつつた（寫眞上は勅使參向、下は遺族參拜）

神鼓高らに響く中
父祖の勳齋き奉る
居並ぶ遺族感激一しほ

本島殉職功勞者をいつき祀る建功神社例大祭はこの日午前九時から嚴かにとり行はれた、長谷川總督、安藤軍司令官、高雄警備府司令長官代理伊藤參謀長を始め軍高官[illegible]より樋口憲兵隊長、石田[illegible]隊司令官、[illegible]兵務、山田兵務、岡本[illegible]各部長、谷口臺北憲兵隊長、文官側より須谷外事部長、西村文教、奥田國土局長、宮田臺北州知事代理、森谷臺北市長、民間側より增田[illegible]社長、水津[illegible]頭取以下五百名等が官民および殉職の遺族五百餘名が粛々と參列、總督、軍司令官、警備府司令長官代理は神殿に、一般文武官民は東側參集所に、遺族は西側參集所に入つて[illegible]、定刻九時祭典開始の神鼓の音が響き渡つた境內の空氣をどよもして粛々と高らかに[illegible]、[illegible]勅使[illegible]御幣物を[illegible]祭壇に[illegible]、[illegible]かくて偉人の靈が[illegible]の中に[illegible]、[illegible]山の幸の[illegible]、[illegible]れと神前に供せられたのち[illegible]神前に[illegible]と奉奠、[illegible]を奏上、それより[illegible]は[illegible]を出し奉つて[illegible]上におく[illegible]、[illegible]に[illegible]前に[illegible]、長谷川總督、安藤軍司令官、伊藤警備府司令長官代理は[illegible]玉串を奉り[illegible]、[illegible]玉串を奉りて拜禮、參列の[illegible]行はれた

遺族、文武官民一同もこれに合はせて拍手の音も高らかに[illegible]拜禮し、[illegible]神饌を撤し、[illegible]あつて同十時二十分、祭典を滯りなく終了した、長谷川總督、安藤軍司令官、伊藤警備府司令長官代理等は夫々遺族席の前で遺族に對し一々[illegible]交し遺族たちを大いに感激させた祭典終了後參列遺族の參拜が許され、[illegible]なる[illegible]父、子やわが[illegible]と[illegible]が行はれた

故北白川宮殿下
記念趾擴張工事
基隆郡下の青年團が勤汗奉仕

【基隆電話】基隆郡では故北白川宮能久親王殿下の本島御上陸の趾[illegible]記念趾の擴張工事を行ひつつあるが、同工事に當り地元民及び郡下青年團員五百名は[illegible]完工迄に協力五月一日から六日まで[illegible]日間勤勞奉仕及び休憩所の新築と作業場の整理並びに附用水井戸の新設を行ひ殿下の御遺跡を明かにし奉り[illegible]工事に精[illegible]の汗を捧げることとなつた

相撲で體力增强

臺北市青年團では體力の增强と[illegible]の[illegible]五月五日より同九日まで五日間[illegible]時間に亘り臺北市[illegible]において相撲[illegible]を開催するが參加資格は次の通りである

一、參加資格

イ、本市青年團員に限る

ロ、身體强健にして國民學校初等科修了以上のもの

ハ、團長の推薦ある者

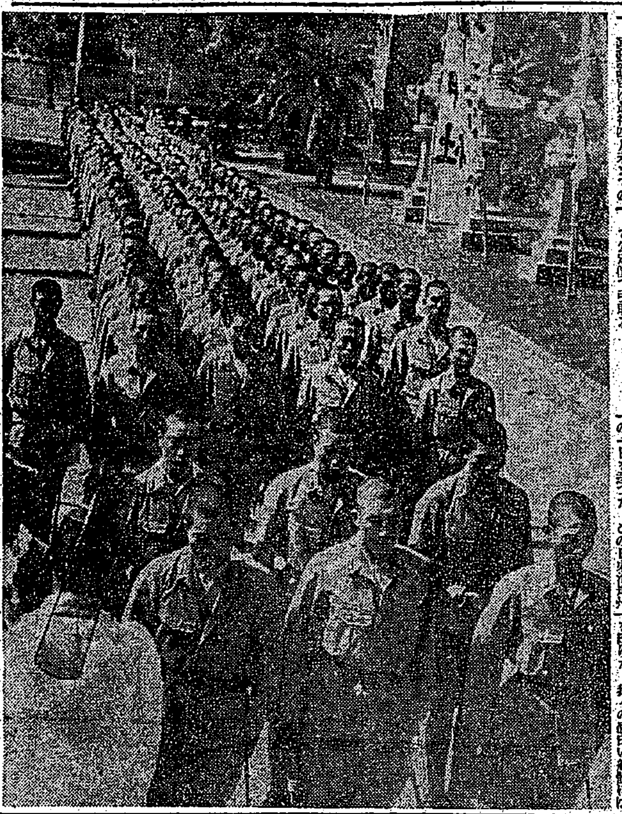
一、指導者

臺北市第一師範學校教諭　竹下忠次

臺北市南門國民學校訓導　宮水　潤

夏の決戰服着用

【花蓮港電話】半袖、半ズボンにヘルメットと言ふ國防服型の決戰服[illegible]市役所では、いざと言ふ時[illegible]十分の活動が出來るのは勿論[illegible]衛生面より[illegible]決戰服着用を[illegible]しと決戰色が濃厚、勤務、[illegible]各課に配布されたので去年への五月一日から[illegible]決戰的[illegible]を見ることとなつた



エブノスアイレス丸
敵艦襲撃

八裂きも飽足らぬ
米英の非道語る看護婦長

【〇〇基地にて二十八日發同盟】去る二十五日午後三時三十五分我が病院船ぶえのすあいれす丸は南方[illegible]を航行中悪虐なる敵潜水艦の魚雷攻撃を受けたが、同船に乗組み、祖國の至誠を白衣に包んで傷病兵の看護に當り、身を以て敵の[illegible]なき非人道ぶりを味はつた日本赤十字社派遣、白衣の天使を〇〇基地に訪れた、以下横山秋子、門馬サン、西岡澄子（以上宮城縣）、七谷幸子、藤谷花子、片岡吉子（以上宮崎縣）、野田正子、坂田ケイ子（以上熊本縣）の十名の看護婦長が交々語る悲見の如き敵の正體である

[illegible]の非人道ぶりを今味はひ、米英こそ全人類の敵だと強く思ひました[illegible]敵に對する憎しみがこみ上げて來るばかりです、[illegible]抜くことが今日の唯一の返答だと言ふことを更めて強く感じたことでした

[illegible]八つ裂きにしても[illegible]

今度は敵潜艦の暴虐
我が病院船に魚雷攻撃

【〇〇基地二十八日發同盟】敵米英は日增しに深刻化する戰勢を如何ともなす術なく遂にわが病院船に對し數々の不法攻擊を加へその鬼畜の如き非人道振りを曝け出しつつあるが今回またも敵潜水艦は國際法に依り[illegible]病院船ぶえのすあいれす丸に依り魚雷攻擊を[illegible]受けた天人共に許すべからざる事件が[illegible]、即ちわが病院船ぶえのすあいれす丸が去る二十五日〇〇基地を出港して間もなく南[illegible]を航行中午後三時三十五分敵潜水艦の魚雷攻擊を受け[illegible]

無防備と知りつゝ
反復攻擊の米機
扶桑丸不法攻擊の眞相

【マニラ二十九日發同盟】相次ぐ敗戰に逆上した敵米國は今や國際法も人道も全く眼中になく我が病院船に對する不法攻擊を繰返し、さきの[illegible]に對する魚雷攻擊などその[illegible]病院船扶桑丸（八・一九五トン）がその際〇〇に於て米機の不法攻擊[illegible]

本船　がニューアイルランド[illegible]を航行中三回に亘り米機[illegible]

敵は　無防備の我々を[illegible]

敵機　は八時二十三分に[illegible]

患者　にも[illegible]

母强ければ民强し
日婦が婦人常會開催

[illegible]

軍人援護精神昂揚
週間に羅東郡民の熱意

[illegible]

暉峻博士ら講演
健民運動强調週間に

一、講演者　勞働科學研究所長　暉峻　博士

大日本勞働科學研究所　富士　博士

一、日時　五月一日午後七時、

一、場所　市公會堂

六年制實施の山の教育所

【花蓮港電話】[illegible]

花蓮郡ブセガン、同郡[illegible]、鳳林郡[illegible]、同郡のエフナン、玉里郡ロクサン

優良町區選奬狀傳達式

【基隆電話】[illegible]

臺灣遺族部隊
歸路に就く

【東京電】二十一日入京した[illegible]遺族一同は二十二日の[illegible]、二十四日天皇、皇后兩陛下の[illegible]

國民貯蓄功績者を表彰

[illegible]

看護助手ら臺北へ

【臺中電話】[illegible]

出征軍人家族慰問

[illegible]

堆肥の大增產

【宜蘭電話】宜蘭市では五月一日から一週間に亘り自給肥料增產[illegible]

素人演藝で遺家族慰安

【淡水電話】淡水にては[illegible]

今夜の番組

[illegible]

明朝の番組

[illegible]

後三國志
(84)
(出師の卷)

吉川英治作

矢野橋村畫

孔明・三擒三放の事（[illegible]）

[illegible]

癲癇（てんかん）再發防止法　[illegible]

クスリはホシ

胃腸虚弱の方
食慾不振の方
便秘で困る方
疲れやすい方
結核體質の方
産前産後の方

食慾と消化と便通と榮養を一手に引受ける…生きたビルツ（有効菌）とビタミンの複合劑

ホシ　ゼークロミン

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

天長節觀兵式 御寫眞は大元帥陛下御閲兵（代々木練兵場にて謹寫）

陸軍司政官發令
【東京電話】臨時司政官發令（卅日）
地方長官 大谷 弘
技師 川口光太郎
任陸軍司政官（五）
地方兵務官 米山 [illegible]
任陸軍司政官（六）

雄渾無比の新作戰準備中

敵米英必ず我に降る

皇謨の下、一億必死必成

谷萩陸軍報道部長講演

【名古屋電話】谷萩大本營陸軍報道部長は三十日午後六時半より名古屋市新公會堂において「大東亞の現戰局について」と題して左の如き講演を行ひアリユーシヤン、ビルマ、西南太平洋、支那方面、滿ソ國境、大東亞の現狀を具さに述べて敵が我の反攻を脈々々に破碎しつつある現狀と更に雄渾無比の新作戰を準備中と其反對に歐亞の戰況、樞軸の情勢及び米英、重慶等反樞軸陣營の戰爭目的不一致に基く厭戰傾向等を述べ、最後に皇謨の下一億國民が「必死必成の道を突進せば米英必ず我に降り勝利は明かなり」と斷じ多大の感銘を與へた講演要旨左の通り

第一、大東亞の現戰局

帝國は大東亞に於て政戰兩略の必勝態勢を確立し、現在は敵の反抗を總て々々に破碎しつつ更に雄大なる新作戰を準備中である、今や帝國の防衛地域は帝國本土を中心とし約五千粁の半徑を以てする圏內に含まるる大陸及び大洋の諸地域に及び更に戰況によりここに施設されたる戰略態勢より發足し一大進攻作戰を敢行しなければならない狀態にあり、その責務は愈々重きを加へてゐる次第である

一、アリユシヤン方面 敵は最近著しくこの方面の防備を强化し鳴神島の東側アムチヤツカ島にまで飛行基地を推進し最近は連日大編隊を以て我が占據せる島嶼へ來襲しつつある然し我が部隊は士氣旺盛であつて、その都度これを邀擊し、大戰果を擧げてゐるのである、同方面は五月下旬から九月まで濃霧に鎖されるのが常例であるが、敵はこの天候氣象を利用して奇襲上陸を企圖することなしとせず現地軍はこれに對し特に戒心を加へてゐる

二、ビルマ方面 英印軍はビルマ奪回を企圖して昨秋以來その陸軍部隊をして國境を越えアキヤブ前面に進出せしめ來つたが、我が部隊は三月上旬より攻勢に轉じ、力戰奮鬪、遂にこれをマユ河畔において捕捉殲滅し、目下所在の殘敵を掃蕩し追擊中である、卽ち英印軍中第六（白人部隊）第四十七、第五十五、第七十一、第百二十三の五ケ旅團及びカラダン支隊（混成一個旅團）を全滅せしめ第四、第五、第八十八の三ケ旅團を四散せしめ、全く戰力を失はしめた、今や雨季に入らんとしてゐるが、彼等は雨季と共にビルマ奪回は困難なりと言明してゐる、雲南方面における重慶軍は最近北方より增强された[illegible]前進のまま河[illegible]して何ら英印軍に對し協力を[illegible]しない、彼等の聯合作戰なるものは他力本願、利害打算、自己保全以外に何物でもないといふ實狀を如實に暴露したのである、これも米英に逼した證である、第八十一議會において東條總理大臣はビルマ獨立に關し言明されたが、今やビルマ人は光榮ある自由と獨立を目指して我が方に益々協力し、建設狀況は愈々良好に赴きつつある、インドを根據とする米空軍は我が占領地內に對しゲリラ戰による內部攪亂を企圖し頻りに來襲しつつあるが、我はその都度これを擊碎しつつある

三、西南太平洋方面 チモール諸島、ニユーギニア島、ソロモン群島、及びバンダ海諸島の各要點要線には既に[illegible]戰略防禦の態勢を確立し且つ航空擊滅作戰を續行して敵の基地を攻擊し敵機を擊破して戰果、特に敵艦船多數を擊沈し敵の補給路を遮斷する等多大の戰果を擧げてゐる、敵は我が進攻作戰ある度に執拗に反擊し來り頻々として米國に對し增援を求め特に飛行機及び航空隊の增派を懇望しつつある、同方面の戰場に於て我が部隊の發揮せる神武と皇道とは敵を慴伏せしめ既に對日勝利の信念に多大の動搖を生ぜしめてゐる、卽ち島から島への進攻により偉大なる犧牲と歲月とを要し並に突破し難き前線の攻略を避け日本に近き大陸基地を利用し又は長距離力ある飛行機を以てする我が本土空襲を企圖し或は潛水艦の攻擊により戰力[illegible]たる生產、交通等を妨害し且つは國民に對し謀略戰の效果を狙つてゐる狀態である

四、支那方面 支那方面に於ては長遠なる戰線に於て重慶軍と相對峙してゐるが、適時進攻作戰を敢行し敵戰力を破碎し或は國民政府軍隊と協力して治安の確保に任じてゐる、二月二十一日帝國陸海軍部隊は佛國政府機關の下に廣州灣佛國租借地に進駐し佛國印度支那共同防衞に關する日佛間協定の趣旨に基き重慶軍の策動を未然に封殺した、又二月中旬より湖北省江陵監利地區湖北方及び江蘇省蘇淮地區に於て作戰を開始し三月中旬概ねこれを完了した、卽ち湖北方面に於ては新四軍江北部隊及び第百十八師並に王勁哉軍を捕捉これを潰滅せしめ又蘇淮地區に於ては重慶第八十九軍及び共產新四軍の根據地を覆滅し殘敵の掃蕩を概ね完了した、爾來これ等の地域には皇軍常駐し治安は急速に回復しつつある、該地區の綜合戰果は敵に與へたる損害概算遺棄死體約一萬一千、捕虜約一萬五千、火砲約二百門、小銃輕機關銃等約一萬挺、我が方の損害戰死百九十二名又四月二十日山西、河南省境一帶に蟠踞する重慶軍第二十四集團軍約八萬に對し包圍殲滅作戰を開始、廿三日には既に新編第五軍の本據陵川を占領、同軍を潰滅し二十五日頃には第二十四集團軍の主力たる第二十七軍第四十の二個軍を完全に包圍殲滅狀態に陷入れ目下南部太行山脈に殘敵を掃蕩中である、二十六日までに判明した綜合方面の戰果の概要は遺棄死體約四千、俘虜投降約七千で俘虜の中には孫殿英以下現敵軍有力幹部約五十名を含んでゐる、以上の作戰と並行し山西、綏遠地帶、河北省及河西地區においても共產軍約一萬五千に對し包圍殲滅戰が行はれてゐる、米支聯合の航空部隊は本年一月頃より逐次增强され我が同部隊を頻び後方地帶並に工場等に對するゲリラ的空襲をしようとしたが我が航空部隊により大打擊を蒙り奧地へ退避したがその後三月下旬頃インド方面より飛行機の增加を得るに及んで再び活潑を呈し聯合をもつて桂林、零陵、衡陽に進出し江西、福建等にある飛行場等を整備復活する等對日空襲の企圖を示すに至つたので我が航空部隊は機先を制し四月上旬よりこれを攻擊した、同部隊はインド及び西北方公路の强化を企圖しインド公路はルーズベルト得意の紙上計畫では輸送機五百機をもつて每月七千トンの援蔣物資を輸送すると稱してゐる、ルーズベルトが二月十二日リンカーン記念日において支那上空そして東京上空においても大規模な決定的な行動をとるであらうと豪語した手前もあり又政略上の必要と[illegible]の强調とから日本本土空襲に出づることは先づ必至と見なければならない

五、滿ソ國境方面 大東亞戰爭遂行の現段階に處し北邊の安泰を期することは帝國不動の國策である、目下ソ滿國境方面は平穩であつてソ軍の不法越境等も減少してゐる、然し萬一の情勢變化を考慮し警備の萬全を期しつつある

第二、世界情勢

一、歐阿戰況 獨ソ戰線は目下解氷期であつて道路泥濘のため戰鬪はレニングラード方面を除き一時中止の狀態で依然として昨年露軍の冬季攻勢發起の戰線において兩軍相對峙中である、過日のヒトラー總統及びムツソリーニ首相の會談の結果樞軸の作戰計畫が打合はされた模樣である、北阿方面の獨伊軍はチユニジア北部のビゼルト岬から東部アンフイダヴイルに至る正面約百五十粁の新しい戰線に後退し態勢を整備してゐる、この戰線は七、八百米の山嶽地帶であつて要害をなしてゐる、獨伊軍は補給も良好になつてゐるから專ら防禦は先づ可能であらうと思ふ、今やチユニスは地中海の天目山とも稱すべき要衝であり彼我共に全力を傾注しつつある、北阿戰局は今後における獨ソ戰線及び北阿戰線の推移に應じ世界の關心を凝集してゐるが帝國としてもこれを對岸の火災視する譯には參らぬ、獨伊の必勝を祈念しこれを確信してゐる次第である、歐洲第二戰線の問題は獨伊現在の配備より見るも米英が假令强大にして優秀たる兵器を揮ふと雖も成功は容易なかるべく又これが失敗の曉には大混亂を生ずる恐れがあるので輕々には行ひ得ぬであらう

二、獨伊の情勢 獨は人的資源も目下不足なく食糧は勢力圏內の資源を充足し得る態勢[illegible]工業能力も十分である、士氣は依然極めて高く、戰爭遂行は旺盛である、伊國は今首相の政治力偉大にしてその國力維持は容易なりと思はれる、而して我が同盟の結束は米英の謀略に拘らず極めて强く磐石不動である

三、米英重慶の情勢 米國の生產力は既に樂觀を許さないが、その生產力は既に限界に近づきつつあり軍需生產は豫定計畫を遙かに下廻りつつあるのは事實である、これはゴム、鐵鋼、アルミニウム、クローム、水銀、錫等の資源の不足、熟練工の不足、輸送の不圓滑及び政府部內の意見の對立等に原因する、英國の有形戰力は低下の一途を辿り[illegible]の戰意は益々惡くなりつつある、米英の戰力はその海上輸送力に依存する所極めて大きいのであるから船舶の喪失は戰爭遂行に至大の支障を來す、[illegible]力は本年度米英合して約一千萬[illegible]トン見當であるが擊沈されるもの約百萬[illegible]トンであるから船腹の補給有無を繰りつつある狀況で海上輸送力の增大と作戰方面の分散及び擴大に伴うて愈々窮迫するであらう、又米英ソ三國間の戰爭目的の不一致に基く厭戰傾向の[illegible]の人的資源の缺乏は戰爭が長く續けば續く程致命的となることは明確すぎる程明確である、而して特に見逃すことの出來ぬのは重慶は依然抗日を堅持しつつあるも國府參戰並にこれを契機とする我が政策の轉換並にこれが具現によつて抗戰の名目を失ひ大動搖がある模樣で今近國民政府への協力合作者が續出の狀況である、民衆の經濟的窮乏は既に深刻であり米英は重慶の犧牲において東亞制霸の非望を逞しうするものでその援助の如き極めて乏しく戰爭を繼續くものなることが明かとなつた、今日特に米英の戰力が十分ならざると見るに及んで一段に[illegible]亞細亞の建設を[illegible]し來るは必然であらう

第三、結論

今次戰爭は宣戰の大詔に宣示しになつてゐる通り帝國の自存自衞の爲蹶然起つて一切の障礙を破碎せんとするものである、帝國の盛衰、東亞の興隆正にこの一戰に在り君に報じ國に殉ずるは實にこの秋にある、八紘を以て宇となすの皇謨の下一億國民が「必死必成」の道に突進むにおいては米英必ず我に降り伏し勝利は明かに我にあつて存することを確信するのである

モルトビーの捕虜發表

【リスボン二十九日發同盟】ロンドン來電＝英國空軍省は元ジヤワ英國空軍司令官少將ピー・シー・モルトビーが日本軍の捕虜となつてゐる旨二十九日發表した、モルトビーは一九三五年には地中海方面英國空軍司令部に在任してゐた

物資交通動員計畫決定

五大產業增產へ新構想

戰力增强一點に集約

決戰連續の段階對處

【東京電話】東條內閣は過般の內閣改造を以て決戰段階に對處する國內態勢を一段と整備强化し決戰政治の態勢に著しい前進を開始したがこれと共に本年度主要行政の中核たるべき各種國家動員計畫を確立すべくその第一着手として三十日の定例閣議に昭和十八年度物資動員計畫並に交通動員計畫を附議鈴木企畫院總裁より詳細說明の後審議を盡してこれを正式決定した、昨年度における物動計畫は四月二十四日、交通動員計畫は六月十二日に夫々決定發表されてゐるが本年度においては現下の至上要請である生產增强就中航空機五大產業の飛躍的增產を目ざし物資並に交通の需給における一體的な綜合の下に新構想に基く動員計畫が策定確立された譯である

【東京電話】政府は夙に懸案の決戰行政の一元化並びに緊急物資對策の確立を以て戰力增强の要請に對處し更に過般の內閣改造を以て決戰段階に照應する國內態勢の整備强化を斷行するとともに物的戰力增强の基幹をなす本年度國家計畫の策定に關し企畫院を中心に陸海軍、各省緊密なる連繫の下に鋭意萬全の計畫樹立を準備してゐたが愈々その第一着手として三十日の定例閣議に「昭和十八年度物資動員計畫」並びに「昭和十八年度交通動員計畫」を附議、鈴木企畫院總裁より詳細說明を行つた後これを正式決定し同日午後四時情報局より左の企畫院總裁談を以て發表した、而して昨年度における物動計畫は四月二十四日交通動員計畫は六月十二日夫々決定發表をみてゐるに對し本年度においては物資動員と交通動員との緊密不可分の一體關係に鑑み兩計畫が同時に策定をみたことが注目されるが生產擴充計畫、資金動員計畫など爾餘の各國家計畫も又今後引續き確立をみることが期待されてゐる

【情報局發表】昭和十八年度物資動員計畫について 鈴木企畫院總裁談

昭和十八年度物資動員計畫は戰爭遂行の現段階に鑑みこれを畫期的に突破すべき年度なるによりその內容構成並に物的戰力の增强など動員の重點において益々決戰態勢の强化を期することとなり企畫院において陸海軍當局と最も緊密なる協力のもとに周到なる考察と檢討を遂げ鋭意これが速かなる完了に努力中であつたが、各省特に陸海軍との完全なる協力によりここにその設定を了し本日の閣議においてこれが決定を見、皇國興亞のため物的戰力を一層確固不拔なる基礎の上に確立して居ることとなつたのである、今次計畫は[illegible]を一段とする[illegible]の計畫とこれに基く供給力の計畫並に戰局の決定的勝利を把握すべき重點の把握確保のため配當計畫及びこれら諸計畫の運用を確保すべき諸施策の[illegible]に計畫編成し以て大東亞を含め皇國の總力發揮に遺憾なきを期し立案せられ特に先定の階段に[illegible]し時節の考慮を加へたのである

（一）敵の反攻を徹底的に破摧し帝國の勝利を決定的ならしむるため國家總力を戰力增强の一點に集約しこれが全部門に努め以て物的戰力においては鐵鋼、石炭、輕金屬、造船、航空機などの飛躍的な增產を確保することを目標としこれがため國民戰時生活を確保しつつ本目標の達成を期するを以て國家施策並に物動運營上の最高目標としてゐる從つて右に關聯する產業設備についてもこれが速急なる具現を期してゐるのである

（二）戰局の進展に即應するため物的戰力の維持增强に對し計畫上早期萬全の措置を講ずることとし輸送計畫の實施確保計畫供給力の確保に對する時段なる考慮をなすこととした

（三）計畫の編成は十七年度と同樣各四半期實施計畫を同時に協定し圓滑なる計畫の運營と不可避的最少限度の修正を行ふことに努むることとした

右の如くにして物的戰力の增强については萬般の手段を盡しあらゆる供給源を織込み軍備上緊要なるものは相當の增强を見たのであるがその內の配分においては昭和十八年度における戰局の決定的段階を突破すべき[illegible]物資動員の[illegible]に[illegible]をうけることとなるは當然である、然し乍ら大東亞を含む皇國の總力戰の遂行に徹し國民戰時生活の確保は固より進んで大東亞諸民族の生活についても敵米英の出血を誘ひこれらに對する萬全なる施策の方途に應じては[illegible]と國民の總力とに照應し遺憾なきを期せんとしてゐるのである、[illegible]するに物資動員の推進は[illegible]決戰段階を決定的ならしむるに必要なる戰力確保のためには物資動員計畫の適正とその圓滑なる施策とを絕對に必要とするのであつてこれは直に皇國一億の努力を傾注して始めて出來るわけである國民各位は昭和十八年度は戰局突破上極めて重大なる年なることを深思して米英擊滅のため夫々戰陣を通し生產の努力を捧げされんことを切望して已まない

昭和十八年度交通動員計畫について 鈴木企畫院總裁談

昭和十八年度交通動員計畫は[illegible]決戰段階における戰爭完遂のための作戰と[illegible]力の調和を企圖し特に陸海軍と緊密なる連繫並に關係各省との周密なる打合せを遂げ本日の閣議においてこれが決定を見るに至つた、本年度交通動員計畫は戰局の推移に對應し戰爭上の要請を滿足せしめるとともに不拔の戰力を培ふことを念願、輸送及び通信の充足整備を期することを眼目として策定せられたのである、卽ち

一、先づ第一に交通力の綜合運用に當つては國に殉ずる作戰の遂行に萬遺憾なきを期せしめることとした

二、大東亞資源の戰力化と擴大强化するため交通動員計畫と物資動員計畫との有機的結合を圖り[illegible]輸送力をして本日同時に動員せられたる物資動員計畫の基底たらしめた

三、輸送力現狀に照して益々海陸輸送の面に一體的な運用を必要とするのでこれがため施設並に運營の兩面に亘り特に臨時措置を强化しこれが果敢なる實施を斷行したのであつて特に

（イ）鋼船及木船の飛躍的增產

（ロ）陸運の轉移の强化

（ハ）港灣荷役力の增强

[illegible]動員上現有の陸運を克服して總じて遂行すべき三大目標として國家の努力をこれに集中することとした

四、重要物資の動員を適確に把握しこれが適時適所において取得活用せらるることと輸送力增强上特に必要とするところでこれがため生產と輸送力との連繫を更に强化することとした

五、本年度においては戰時輸送の要請に基いて從來の輸送機關の又は經路を相當變更することとしたのでこれに即應して關係施設及びこれに連接する陸運の强化に特に意を用ゐることとした

六、船舶及び車輛の建造並港灣の擴充、通信施設などの整備に當つては戰時生活を基調として常に戰爭目的の遂行に合致せしめることとした

これを要するに大東亞戰爭は益々熾烈の度を加へ[illegible]に當り海上輸送の確保並に陸運力の大動員である、ここにおいて交通動員計畫の重點が特に海上輸送力に置かれてゐることは當然であつて、從つて輸送力の增强は直に皇國永遠の勝利を決定すべき重要事に存すべきは當然の歸結であつて、これが實施のためには直接これに從事するものは固より國民各位も戰局の現段階と戰力增强上における輸送力確保の重大性に深く思ひを致され國家の總力を傾注して本交通動員の完全に協力せられんことを切望する次第である

駐米リソ大使突如歸國發表

【ブエノスアイレス二十九日發同盟】ワシントン來電＝リトヴイノフ大使は廿九日突如リ[illegible]大使館は[illegible]した、大使突然の歸國が[illegible]モスクワに[illegible]らかどうかは言明しない[illegible]つき協議する筈である

米護衛空母進水

【ブエノスアイレス二十九日發同盟】ワシントン來電＝米海軍省は去る五日ワシントン州ヴアンクーヴアーのカイザー造船所で護衛空母「アラゾン・ベイ」が進水した旨發表した、同艦の進水式にはルーズベルト夫人が立會つた[illegible]六隻進水させる[illegible]はれる

勅選議員に湯澤前內相

【東京電話】政府は平生釟三郎氏の逝去による貴族院勅選議員の缺員補充として前內相湯澤三千男氏を奏薦することに決し上奏御裁可を得て三十日左の如く發令された

湯澤三千男 貴族院議員に勅任す

湯澤三千男氏は栃木縣の出身本年五十六歲、明治四十五年東大[illegible]內務省に入り保險[illegible]宮城縣知事、[illegible]等を經て昭和十一年[illegible]廣田內閣の[illegible]次官として[illegible]、同十六年十月東條內閣の內相[illegible]

人事

▲伊藤豐一氏（臺拓人事課長）[illegible]
▲大森文之助氏（臺北女子高等學校長）[illegible]
▲小林卯三郎氏（ライオン油脂[illegible]）來北（鐵道ホテル）
▲小濱[illegible]一氏（明[illegible]常務）來北
▲山田久二氏（アルコール[illegible]）[illegible]
▲小林正之介氏（[illegible]）來北
▲吉井[illegible]次郎氏（[illegible]）
▲片岡万[illegible]氏（[illegible]）來北
▲井上[illegible]一氏（[illegible]）[illegible]

けふの官報

▲勅令 大東亞戰爭中の[illegible]に關する件[illegible]▲府令[illegible]▲告示[illegible]

奪火鎭の攻略寸前

空陸の猛攻に堅壘搖ぐ

【南部太行山脈○○にて三十日發同盟】二十九日拂曉から[illegible]された[illegible]陵川[illegible]內容二[illegible]を占領、二十九日夜半より三十日に亘り火鎭に包圍された[illegible]東[illegible]に最後の[illegible]が[illegible]られてゐる、一方河南、山西[illegible]の西[illegible]では[illegible]石井、伊藤の諸部隊は[illegible]附近で敵第四十軍の[illegible]を[illegible]十二ノ渡、[illegible]の各部隊は[illegible]に進出中であ[illegible]又陵川東北方十五粁の[illegible]附近に敵第二十四集團軍[illegible]に第二十七軍[illegible]部隊も二十九日には[illegible]の敵[illegible]を[illegible]行中である

河南山西省境 匪潰しの掃蕩

【南部太行山脈○○三十日發同盟】[illegible]部隊は陵川[illegible]の[illegible]に迫つた[illegible]

廣州灣の面目一新

南支軍最高指揮官視察談

【廣東三十日發同盟】廣州灣並びに雷州半島方面巡察中であつた南支軍最高指揮官は三十日午後無事視察を終へ歸廣した

【香港三十日發同盟】去る二十五日より三日間に亘つて廣州灣並びに雷州半島占領地域を視察した南支最高指揮官は二十七日午後三時[illegible]において[illegible]記者と會見、廣州灣の將來並びに[illegible]等を大要左の如く語つた

新生廣州灣は日佛現地當局の緊密な協力提携に依つてその面目を一新しつつあり、[illegible]見すべき[illegible]にある、[illegible]から言へば租借地內或は雷州半島で自給自足と言ふことは勿論望み得ない、この土地に生產力が[illegible]工業の生產力の强化は[illegible]れてゐる、また地理的に見ても[illegible]に[illegible]なることは明かであらう、[illegible]工作に依つて[illegible]の協力も[illegible]

スチルウエル等重慶から華府着

【ブエノスアイレス二十八日發同盟】ワシントン來電＝米陸軍省二十八日次の通り發表した[illegible]スチルウエル少將並びに同方面米空軍司令官シエンノート少將は二十八日重慶からワシントンに到着した、陸軍參謀總長マーシヤル大將等の米軍首腦と太平洋戰況に[illegible]

前崎鉄一編
機械工業ハンドブック
工業用語と略解 五八八頁 定價二・〇〇 送料一五
實用便覽 五〇六頁 一・八〇 一五
旋盤作業法 二七二頁 一・八〇 一五
作業法手引 三八八頁 二・〇〇 一五
技工必携 三八六頁 一・七〇 一五
知進社

有斐閣・新刊
東大助教授 難波田春夫著 戰力增强の理論 一・五〇 〒一五
D・ウオオナー 近藤義質譯 ドイツ新經濟圏の農業問題 四・六〇 〒二〇
註釋滿洲會社法 角村克己著 六・五〇 〒三〇
支那幣制論（增訂版） 飯島幡司著 四・〇〇 〒二〇
增訂日本國體の理論 京大教授法學博士 牧健二著 六・〇〇 〒三〇

佐藤惣之助全集 全三卷
隨筆 人と鳥蟲
百日草
名著選 犀生發句集
魚の眼
水陰草
人形淨瑠璃史研究 若月保治著
近刊 往復書簡 ゲーテとシルレル 上卷 一高教授 菊池榮一譯
英雄と詩人
三日間
故郷の日
甲斐
雲白く草青し
明暗の境
北の旅
北風に吹かれ
挿話
夢みる部屋
息子の結婚
ふるさと
櫻井書店

尾崎士郎著 戰影日記 B6判 三五〇頁 價二・二〇 〒二〇 五月下旬發賣
古賀斌著 武士道論攷 價三・八〇 〒二〇 五月下旬發賣
中村孝也著 楠公傳 價二・八〇 〒二〇 五月下旬發賣
小學館

第一書房
安岡正篤 世界の旅 B6判 三七二頁
南方問題十講 B6判
高神覺昇著 靖國の精神 B6判 三二頁
山田靈林著 坐禪の書 B6判

社說

健民運動へ寄する

[illegible]

言論報國へ邁進せん

[illegible]

決戰下輝く國語戰士

普及の功勞芳ばし

けふ本社創立記念日に八氏を表彰

皇民一家の國語普及の運動に資すべく本社は「國語普及功勞者表彰規定」を設け昭和十二年以來、五月一日の本社創立記念日を卜し每年右の功勞者を表彰して來たが、[illegible]

臺北市下奎府町二ノ二三　賴　海　清

新竹州中壢郡觀音庄　春　田　俊　彥

臺中州彰化郡　林　添　丁

臺南州北門郡佳里街九五九　周　槫

高雄州岡山郡　王　氏　昌

花蓮港廳　安　東　敏　明

臺東廳　中　山　榮　進

澎湖廳　吳　玉

國語常用、皇民化に自費を投じて挺身

臺北州　賴　海　清氏

[illegible]

不解者を一掃し "國語常用庄"を建設

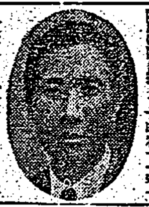
新竹州　春　田　俊　彥氏

[illegible]

僻地に國語部落建設 常會通じて普及

臺中州　林　添　丁　氏

[illegible]



熱誠の陣頭指揮 受講家庭を訪問激勵

臺南州　周　槫氏

[illegible]

普及に捧ぐ二十年 顯著なる數々の功績

花蓮港廳　安藤　敏　明氏

[illegible]

東奔西走二十年 信念に燃える此努力

澎湖廳　吳　玉　氏

[illegible]

獻身指導に感奮し 部落民は率先協力

臺東廳　中　山　榮　進氏

[illegible]

不斷の誠實燦と輝く 唯一の婦人功勞者

高雄州　王氏昌女史

[illegible]

督府歲入現計 六千八百萬圓增（十七年度）

內、租稅增收千六百萬圓

[illegible]

歲入現計（單位千圓）

[illegible]

「有無相通を實現」 汕頭香港間の交易協定

[illegible]

關稅法戰時特例施行規則を公布

[illegible]

「相思樹乾皮供出運動」

本年度のタンニン資源確保對策

【新竹州】

[illegible]

新竹州下にも 藥理草を栽培

[illegible]

一貫解決を要請

特殊的事情に則る 商工經濟會機構改正 商工組合法の制定 農業團體統合問題

[illegible]

中小商工業再編對策進捗

先づ再編成協力會

總務長官を會長に 五月中に發足

[illegible]

臺北織物商組合解散

[illegible]

產糖狀況（卅日迄の報告）

[illegible]

全國で最初の自給肥料試驗

新竹州の試み

[illegible]

木材配給組合解散

[illegible]

臺灣建物總會

[illegible]

市況（三十日）

兜町後場況

[illegible]

《北濱展望》

[illegible]

一步進んだ簡易裁斷の洋裁が自宅で習へる

[illegible]

聖戰へ民一億の體當り

三井物產株式會社　臺北支店

三井農林株式會社　臺北支店

三菱商事株式會社　臺北支店

臺北市榮町三丁目一番地　臺灣拓殖株式會社

臺北市西門町二丁目二十三　臺灣石炭株式會社

臺北銀行集會所

臺灣生命徵兵保險協會

大公司

臺北市大和町二丁目七　株式會社南興公司

臺灣畜產興業株式會社

臺北市明石町二丁目二番地　臺灣煉瓦株式會社

臺灣土地建物株式會社　臺北、基隆、高雄、嘉義

臺灣倉庫株式會社

本社臺北市大安　臺灣纖維工業株式會社

臺北市本町四丁目廿七番地　臺灣硝子株式會社

臺北市上埤頭　高砂麥酒株式會社

日本石油株式會社　臺灣製油所

臺陽鑛業株式會社

古河電氣工業株式會社　臺北販賣店

富士電機製造株式會社　臺北事務所

東光株式會社　東光興業株式會社　臺灣油脂株式會社

臺灣化成工業株式會社　本社　工場

日扇興業株式會社

日本出版配給株式會社　臺灣支店　臺灣官報販賣所

吉村商會印刷所

花蓮港市　東臺灣電力株式會社　代表電話八一五番

花蓮港市　鹽水港製糖株式會社　花蓮港製糖所

花蓮港市黑金通二一番地　東海自動車運輸株式會社

花蓮港市　花蓮港荷役倉庫株式會社

新竹州新竹市榮町二丁目十七番地　臺灣軌道株式會社

新竹市錦町　新竹州自動車運輸株式會社

臺中市　臺灣青果株式會社

臺南市三分子　臺南製麻株式會社

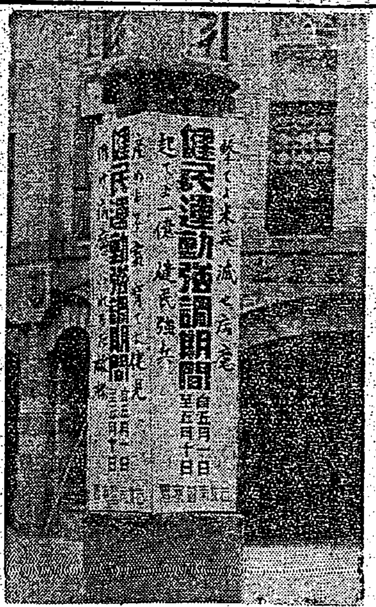
強き兵へ強き民へ

六百萬怒濤の進軍

強き兵へ強き民へ
六百萬怒濤の進軍
けふから展く多彩行事

本島でも之に呼應し六百萬島民を擧げて多彩の行事を展開し……

決戰生活を强化し心身の活動力向上を圖り米英擊滅のため凡ゆる困難に耐へ得る大の國家たらしめねばならぬ……心身、擊て米英！



強健の肉體を錬磨
圖れ皇國永遠の榮
齋藤總務長官が强調

健民運動强調期間實施に當り齋藤總務長官は次の如き談話を發表し六百萬島民に强健なる心身をより一層錬磨し優良なる後繼者を育成せよと强調した

昭和十四年四月二十八日、結核豫防會ニ賜リタル令旨

國民體力ノ向上ハ國本ヲ培フ所以ニシテ現下特ニ心ヲ致スヘキ所ナリ而シテ近時結核ノ蔓延甚シク其ノ國ニ及ホス影響ノ大イナルニ鑑ミ誠ニ憂慮ニ堪ヘサルナリ茲ニ内帑ヲ頒チ之レカ豫防並ニ治療ニ關スル施設ノ一助タラシメムトス官民克ク力ヲ戮セ之レカ目的ノ達成ニ努メムコトヲ望ム

皇后陛下令旨

靖國神社例大祭
第二日

【東京電話】靖國神社春の例大祭は臨時大祭に引續き盛大に行はれてゐるが第二日の三十日は勅使參向の祭儀が嚴かに執り行はれた

學習院全學生
靖國神社參拜

生活指導相談所
城北事務所に開店

健康臺灣の殊勳甲
けふ八氏を表彰

あすコドモ大會
臺北市公會堂で

台湾人口の量の問題

1 本島人の人口増加率は今の所は充分高率を保つてゐる。今後もこれを維持する樣に努めなければならぬ。

2 本島人の多産なことは喜ぶべきであるが多死なことは之を改める必要がある。

3 在台内地人の人口増加率は必ずしも滿足すべき狀態ではない。特に出産増加に努めなければならぬ。

多産は譽・多死は恥
生んで殖やして國護れ（一）

うらる丸故國へ
敵は野獸　憤激の伊藤船長

アメリカ人の殘忍性暴く
黑人でも血が出る
手を拍つて笑ふ人種

防空監視哨員へ
感謝資金募集延期（五月卅一日迄）

◇募集規程◇

一、感謝金は一口五十錢以上とす

一、現金以外の品物は取扱はず

一、感謝金は本社又は地方支局に直接現金を持參又は送金するものとす

一、締切は五月三十一日とす

一、本資金の處分は臺灣國防義會聯合本部防空部に一任す

一、紙上掲載を以て領收書に代ふ

臺灣日日新報社

敵擊滅の彈丸切手
けふから一齊賣出

奉納體育演技
會三日目成績

豚肉の配給
便利になる

消防官吏を募集

丁抹大北電信の
海底線陸揚權消滅
通信の租界的存在完廢

警察官再錬成
山地の指導へ

旺盛な責任感
市吏員の美談

新莊國校で
空の防人へ

北部の役人衣がへ

馬公の建功
神社遙拜式

屏東市市會
原案を可決

看護助手出北

高砂族義勇隊員の
殉死者遺族弔問

ラジオ

工藝セメント
橋本藝園工務所

株式名義書換公告　臺灣纖維工業

姙婦無料診療

島北産婆會

臺灣水産……組合

タイピスト採用

大同商事會社

第七回貸借對照表

臺灣興行統制會社

第二期決算公告

新竹土木建築工業

第二回決算報告

今日の映畫と演藝

大世界　台劇　新世界　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場　太平館　第三世界　基隆世界　台北州合同興行會社

基隆の映畫

基隆劇場　中央劇場　旭劇場

第四回決算報告

開店御披露

本日ヨリ左記支店ヲ新設シ當銀行全般ノ業務ヲ取扱可申上候間精々御利用ノ程願上候

昭和十八年五月一日

新竹市表町三丁目八十二番地

株式會社日本勸業銀行新竹支店

移轉御挨拶

謹啓　各位愈々御隆昌之段奉慶賀候　陳者弊所從來臺北市太平町二丁目一一番地ニ於テ營業罷在候處今般業務擴張ノ爲左記ヘ移轉致シ國策順應ニ適進可致候間一層御利用御眷顧賜リ度此段御挨拶申上候

昭和十八年五月

臺北市本町三丁目一番地

大阪合同株式會社　臺北出張所

電話五〇四六番

看護婦（見習）募集

本院看護婦見習ヲ左記ニ依リ募集ス

一、募集人員　若干名

二、應募資格

三、

四、出願期日　五月五日

昭和十八年四月

臺灣總督府養神院

新株式第貳回株金拂込公告

拂込金額　一株ニ付金拾七圓五拾錢也

拂込期日　昭和十八年五月二十日

拂込取扱所

昭和十八年五月

臺東製糖株式會社

民事、刑事、法律事務

辯護士　古山春司郎

事務員　林

臺北市南門町三ノ三

電　九六七五番

會葬御禮

鍾菊元商行

山本遺族一同

健兵健民、青年訓育
高雄五月常會の申合事項

【高雄電話】皇奉高雄州支部では五月における決戰常會に應じ健兵健民、青年訓育の徹底を強調すべく左記申合せ事項を決定した

一、戰爭に勝つ爲健兵健民になりませう、元氣で愉快に働くことは御國への第一の御奉公だ、國民の體位の向上を圖りませう

二、航空機の威力を以て其の増強と愛護とに協力いたしませう、

米英擊滅に青少年は進んで航空兵に志願し、[illegible]兵の愛護を徹底しませう

三、立派な青年をつくるやうに努力しませう、[illegible]一二年の後には内地や朝鮮と同様是非共[illegible]にせねばならぬがそれには青年團が進んで青年學校、勤行報國青年隊、興亞勤行青年隊に入り又[illegible]年は國語講習所に入學して國育を受けませう

屏東市の五月常會

【屏東電話】屏東市では五月[illegible]二十八日午後一時より市會議事堂に於て[illegible]以下關係者參集の下に開催[illegible]左の議題申合事項を協議決定した

協議事項

一、戰時災害保護法が布かれました、右につき詳細を知りたい方は市役所[illegible]に御尋ね下さい

二、乳兒審査會を行ひます

申合事項

一、戰爭に勝つために健民健兵になりませう

二、航空機の威力を以て其の増強と愛護に協力しませう

三、婦人決戰服(モンペ)を[illegible]

四、冠婚葬祭の改善を實踐致しませう

五、[illegible]

六、[illegible]を以て防空の萬全に努めませう

海上輸送に挺身
羅陸軍軍屬壯烈な戰死

【新竹電話】新竹市緑町一三九番地出身故陸軍軍屬羅[illegible]○○船舶通信士(下士官待遇)として活躍中この程壯烈な戰死を遂げた旨公報があつた、同君は昭和十四年新竹市新興國民學校高等科を經て東京上野無線電信學校に入學、[illegible]十五年○○商船會社に入り以來海上輸送に[illegible]の手足となつて活躍したもので、無口にして眞面目な青年、戰死の十日前まで[illegible]へ手紙が[illegible]

あり、それによれば非常に元氣であつた、家には醫業をしてゐる父阿國氏[illegible]の兄弟が居る、[illegible]さんは語る

昨年末まで毎月の様に手紙を送つて來てゐました、赴任地には一歩も上陸せず一生懸命元氣で服務してゐたやうですが最後の目的も果すことが出來ず途中戰死した事は本望とは申せ殘念です、もつと〳〵御奉公させたかつたと思ひます【寫眞は故羅通信士】

責任の強い青年
壯烈な戰死林海軍軍屬

【新竹電話】去れの海軍○○隊として遂に壯烈な戰死をとげた新竹州竹南郡頭分街[illegible]一三三番地出身の故海軍軍屬林[illegible]君の遺族がこの程同街に無言の凱旋をしたが同君は[illegible]昭和八年頭分公學校を卒業後[illegible]の下で農業に從ひ昭和十七年○月海軍○○隊に志願採用されたもので家に居る時にはその勤勉と熱誠をかはれて若年にも拘はらず壯丁團副團長についてゐた程で頭腦明晰責任感の強い青年であつた、從軍後も[illegible]の下率先[illegible]はれ上官から激賞をうけたといはれてゐる、家には祖父林[illegible]氏(こ)祖母[illegible]さん(こ)が何れも健在で居り、兄の[illegible]君(こ)も同君に續いて海軍○○隊として目下服務中の外伯父石[illegible]氏(こ)の長男[illegible]君は勤務奉公隊員として同二男[illegible]君も海軍○○隊として夫々出征してゐるといふ譽の家でもあり[illegible]さんとの間に男の子正村ちやん(こ)が居る、祖父[illegible]氏は語る

[illegible]南方で大東亞建設の礎石となつたことは本人もさぞ本懐に思つてゐることでせう、家からはまだ三人も御奉公に出てゐるが[illegible]の分をもきつと働いてくれ[illegible]【寫眞は故林[illegible]】

戰病死で殘念
陳奉公隊員の嚴父談

【臺中電話】天晴れ名譽の戰病死を遂げた臺中州[illegible]出身陳[illegible]の勤勞奉公隊員[illegible]君は昨年○月勤務奉公隊員として勇躍出征[illegible]で[illegible]中、不幸悪性マラリアに冒され二月[illegible]遂に戰病死を遂げた旨の公報があつたが同君は昭和五年三月地元の公學校卒業後自動車[illegible]に從事する傍ら[illegible]として活躍、昭和十七年四月から八月まで[illegible]の勤勞奉公隊[illegible]を終了した模範青年である、留守宅には[illegible]文氏(こ)母[illegible]さん(こ)弟[illegible]さん(こ)が居る、嚴父陳文氏は語る

本人もかねてから覺悟して居りますし出發の時は元氣一杯で"お父さんしつかりお願ひ致します"この大[illegible]るのは靖國神社の大前です"とハツキリ言ひました、然し十分御奉公が出來ないで戰病死した事は殘念でならないと存じます、私共もこれから一層家業に勵み[illegible]のため[illegible]へて居ります(寫眞は故陳[illegible])

祭粢料傳達式

【嘉義電話】嘉義市では三十日午前十時より市長公室に於て各課長[illegible]の下に支那事變に際し赫々たる武勳を樹てた故[illegible]並びに故[illegible]氏に對する祭粢料傳達式を嚴かに執行した

開山神社の春の例祭

【臺南電話】大東亞戰下に迎へる開山神社の例祭は三十日午前九時より市内[illegible]參列の下に嚴かに執行された[illegible]として川[illegible]宮司[illegible]祝詞奏上、各代表玉串奉奠あり[illegible]式を閉ぢた、式後[illegible]に於ては、[illegible]など[illegible]しものが[illegible]展げられた

澎湖壯年團國旗奉告祭

【澎湖電話】澎湖廳壯年團では四月二十九日天長節の佳日午前七時半馬公神社境内に參集、上廳長指揮の下に先般[illegible]された國旗を先頭に[illegible]行進をなし澎湖神社に到り、天長節祭典後、國旗奉告祭を執行した

新竹州郡守會議

【新竹電話】新竹州では二十八日午後二時半[illegible]出水警務部長[illegible]議事[illegible]何れも原案通り可決、同五時散會した

警防團と渾然一體
臺南州の學徒防空隊

【臺南電話】決戰下に於ける防空態勢の完璧を期して臺南州では[illegible]防空隊と協力に於て[illegible]の第一線に活躍[illegible]警防團と渾然一體となる活動に入り又[illegible]女子隊に於ても、その[illegible]て女子隊としての[illegible]を[illegible]としての[illegible]を防空より[illegible]となつた

皇民奉公へ粉骨
三谷參與、庄司委員談

【高雄電話】皇民奉公會中央本部參與三谷穣三郎、委員庄司進一郎兩氏は次の如く新任の抱負を語つた

三谷穣三郎氏談　決戰下の產業人として今日まで自分の職域に[illegible]命の御奉公をして來ましたが今後は愈々自ら[illegible]止まらず[illegible]州民の一人として[illegible]の陣頭に立つて粉骨碎身皇民奉公運動のため働く考へです

庄司進一郎氏談　未だ通知がありませんので抱負を申上げる段には[illegible]皇民奉公運動の根本[illegible]目標を確立しとれを[illegible]する必要があると思ひます、[illegible]より[illegible]皇民の生活[illegible]、「みたみ」としての自覺と實踐に不十分であることも亦否めない事實であります、今日の[illegible]は許されません、私共が身も心も國體への信仰に[illegible]とによつてのみ本島民の[illegible]、「みたみ」への純化に協力し得ると信じます今こそ日本國民は正しく國體を信じて[illegible]一億の總體りであります、私はこの[illegible]皇民運動に[illegible]を加へ[illegible]の純化と深さを[illegible]考へです

東港漁類加工工場

【東港電話】東港[illegible]では國家に[illegible]の要求に即應し内容の[illegible]を統合し[illegible]として[illegible]のため努力してゐるが、決戰下[illegible]組合の直營事業として近く東港[illegible]工事を設立することとなり目下同工場建設の準備中である

臺灣硝子特殊防護團結成式

【臺北電話】臺北州文山郡[illegible]に本社工場を有する臺灣硝子株式會社は[illegible]早くも同地に進出、[illegible]年[illegible]して[illegible]化し好成績を擧げてゐるが去る二十九日午前十時[illegible]の下に同工場[illegible]山神社に於て[illegible]特殊防護團結成式を擧行した、[illegible]主氏、[illegible]岡本工場長、鈴木[illegible]である

組合總會の費用を節約國防獻金

【羅東電話】羅東[illegible]組合は二十九日天長節の佳日を卜し同組合總會費用百圓を節約して之を折半して國防獻金をなした

工業座談會

【彰化電話】彰化商工會議所主催の工業座談會は二十七日午前十時半より同所會議室にて大井市長其他[illegible]並中小工業者等[illegible]十名列席の下に開催、[illegible]の挨拶あり次で[illegible]工業[illegible]の下に座談に入り工場の整理統合や技術勞力、資源[illegible]、動力[illegible]等に就き熱心な意見や希望の開陳あり新[illegible]の促進に多大の效果を收めて午後一時過ぎ散會した

板橋街奉壯團定期總會

[illegible]二十五日板橋公會堂に於て[illegible]長の主催の下に[illegible]

東港造船會社の設立計畫

【東港電話】高雄州東港郡では決戰下食糧増産を圖ると共に造船[illegible]を建設すべく近く資本金十萬圓を以て東港造船株式會社を設立することとなり資本金のうち半分は東港漁業[illegible]組合の出資で殘りは一般より[illegible]することになつてゐるが、目下[illegible]と折衝中で[illegible]立が一日も早からんことを[illegible]してゐる

空の防人へヨイ子供達感謝獻金

【宜蘭電話】宜蘭市北國民學校のヨイ子供達は空の防人へ感謝獻金として小遣を節約し六圓三十七錢に達したので廿八日本社宜蘭支局に寄託した

嘉義市街清掃運動

【嘉義電話】嘉義市の[illegible]の手で清掃しませう一號の[illegible]と共にデング熱、マラリア等[illegible]悪疫の侵入から市民を[illegible]、住み良い健康都市としての誇りを一段と輝かす爲、嘉義市では二十六日[illegible]七萬全市民に呼びかけて市街清掃をする[illegible]

增產戰士を表彰
嘉義郡農事組合で

【嘉義電話】決戰下農作物増産を強力に推進する嘉義郡農事組合主催米増産、甘藷增收競技會並堆肥品評會及び堆肥舍建設座談會では[illegible]一年間農家の成績を結集し三十日午後一時から郡役所に於て州より[illegible]林課長、[illegible]技師及び地元官民多數臨席して表彰授與式を擧行した、[illegible]

高雄港灣協會總會

【高雄電話】高雄港灣協會の第五回總會は三十日正午より州會議事堂に於て[illegible]十八年度事業計畫を[illegible]可決しての[illegible]ち高雄港道の[illegible]に關する件、木造船[illegible]の件について打合せを遂げたが、同協會より[illegible]する事になつた

大日本神祇會高雄支部
五月一日より新發足

【高雄電話】高雄神職會では[illegible]以來[illegible]國民[illegible]する[illegible]あつたが、このたび大日本神祇會本部の結成を見たので同支部[illegible]に於てもこれに[illegible]ち一層本來の使命[illegible]く神職會を解散して新たに大日本神祇會高雄支部を結成、五月一日より發足することとなつた、同支部は[illegible]知事を支部長に推す事となつた

警防團幹部座談會

澎湖廳では二十七日午後二時から[illegible]に於て[illegible]座談會を[illegible]

東門白川兩青年學校認可

【高雄電話】高雄市東門、白川兩青年學校は此の程[illegible]認可された

高雄市の優良兒

【高雄電話】高雄市では五月五日の子供の日に市役所に於て[illegible]を[illegible]

屏東の選奬乳幼兒

【屏東電話】來る五月五日の端午の節句に於ける[illegible]に際しては屏東市[illegible]に於て[illegible]

模範部落表彰

【屏東電話】屏東郡では二十九日天長節の佳日を卜し午前十一時郡守公舍で[illegible]部落に對する表彰傳達式を擧行した、[illegible]

宜蘭市

▲宜蘭郡主催の自給肥料増産推進懇談會は二十六日午後二時から[illegible]郡守を始め部落[illegible]下に開催、多大な成果を收め同五時散會した

▲目下本社募集中の「空の防人」へ感謝資金として[illegible]

▲宜蘭市に今回新設された旭青年學校開校式は廿九日午後二時から[illegible]

新竹市

▲新竹州下第三十二回弓道學生大會は二十五日午前九時半から新竹市武德殿に於て行はれたが優勝は[illegible]、第二位は帝國石油團、第三位は[illegible]であつた

竹山郡

▲竹山郡に於ては先般[illegible]竹山郡[illegible]により竹山[illegible]

▲竹山郡竹山街[illegible]

赤誠の獻金
軍司令部 (四月二十九日午前中)

國防獻金　[illegible]

恤兵金　[illegible]

モーターサイレン
各種サイレン
株式會社 精工社製作所
營業所 東京市芝區新橋
電話芝(43)一〇六番・三八六番

海軍武官府
(四月二十七日及び)

國防獻金　[illegible]

恤兵獻金　[illegible]

恤兵品　[illegible]

大いなる祭 (129)
中野實作
三芳悌吉畫

新しき任務 (三)

その夜、英子は張民船に乘込んだ時の服裝のまゝ、[illegible]の裏口をたゝいた。

「玉英さん。あなた、どうしてい、どうしたといふんだ。今度のことはまるで日本軍にいいやうに利用されるために[illegible]してやつたやうなものぢやあないか」

アルメイダは、[illegible]いた一室に英子の玉英をつれ込むと、すつかり一夜むいた顔色で食つてかゝるやうにわめいた。

「申譯ありませんわ。でも、誰かも[illegible]つてゐないんだらうと思つてゐたのです」

「ふむ」

アルメイダは、若いに似合はず大膽な行動をして來た玉英をしみじみ眺めて

「わたしの目はくるひはなかつた。あんたは年に似合はずなかなかのやり手だ。これから先もわたしの右腕になつて[illegible]らん。が、何しろ[illegible]て來たとすれば、すこしの間身を匿してゐる必要があるだらう。ここに女が居るといふことは、人の目にもつきやすい。明日にでもリスボンへ行つてあすこにしばらくかくれてゐ給へ」

「フロイスさんのところへですか」

「さうだ。あすこは[illegible]は却つて人出入の[illegible]しいところにあるから目につかない」

「承知しました」

「それにあすこからは各方面へ此[illegible]を知らせておかなければならないから、よくフロイスに今度のことを話すんだね。その[illegible]は何とか連絡する。既にれてゐるだらうから今夜は、もう寢た方がいいだらう」

「はい」

「部屋へは今案内して上げよう」

[illegible]アルメイダはちらりと探るやうな目を玉英にくれて

「國東で會へたかね?」

「は?」

「いや、君の戀人にさ」

玉英は力なく首をふつた。

「ははははは。それはいけなかつたですな。若い身空でいつまでさう一人でゐるのも考へものだ。誰か外に仲間の中でいい男を探すのだね」

僧衣をまとつたアルメイダは、舌なめずりをするやうなねつとりとした聲音で云つた

「ぢやあ、君は日本の特務機關の[illegible]出して來たと云ふんだね」

「さうです」

「ふむ。で、今日國は……」

「まつたく消息が判りませんの」

[illegible]玉英は、國東[illegible]の一件をとと細かに話しながらも、心の内に來たアルメイダが何の[illegible]のやうに[illegible]ないのが[illegible]の助けのやうに[illegible]自分の危地に飛込んで來たことが無駄でなかつたことを[illegible]した。

「何の連絡もない」

アルメイダは[illegible]を噛みつぶしたやうな顔付で

「ほかの連絡にも殆く眼じはててゐるのだ。ともかく一切の[illegible]がうちやあないか」

と椅子をすり寄せた。

「殘念ですが[illegible]」

「[illegible]るところか[illegible]せうか」

今日も決戰！明日も決戰！！　☆　耐え拔く一億勝ち拔く日本

株式會社臺灣興行統制會社　臺北市榮町二丁目
日本鋪道株式會社臺北支店　臺北市本町四丁目五番地
株式會社竹腰商店　臺北、高雄、香港、廣東、[illegible]
有限責任臺北信用組合　臺北市榮町
臺灣木材組合　臺北州臺北市壽町三丁目
株式會社菊元商行　臺北市大平町三丁目
東寶直營國際館
臺灣電化株式會社基隆工場　基隆市外木山九七
三河商工株式會社　臺灣水產販賣株式會社　昭和纖維工業株式會社　基隆市大正町六番地
帝國水產製氷株式會社臺灣支社　臺灣營業所　臺北州基隆市
基隆炭礦株式會社　基隆市旭町三
臺灣肥料株式會社
國際電氣通信株式會社
日本拓殖株式會社
日本アルミニウム株式會社高雄工場　高雄市
臺灣セメント株式會社高雄工場　高雄市
日東運輸株式會社
臺灣ゴム株式會社
臺灣用達株式會社　臺北市壽町二丁目
後宮商行　後宮信太郎
臺灣鐵工所　本社 臺北市
日本炭礦株式會社
吉井百貨店　高雄市
高雄州自動車運輸株式會社　高雄市
旭電化工業株式會社高雄工場　高雄市
高雄港灣振興株式會社　高雄市
臺灣瓦斯株式會社　臺北市
臺灣パルプ工業株式會社　臺中州大甲郡大肚庄大肚
池田組　池田好治　臺北市若竹町二丁目
今道組　今道定治郎　臺北州臺北市元園町
株式會社池田組臺灣支店　支店長 宇敷赳夫
株式會社西松組臺北支店　臺北市大和町四丁目八番地
株式會社大林組臺北出張所　臺北市
大倉土木株式會社臺北出張所　所長 近藤藤太郎　臺北市本町
田村組　田村作太郎　臺北市
株式會社鹿島組臺灣支店　臺北市
神戸組　神戸駒一
光智商會　光宮海沙
協志商會　林尚志
株式會社清水組臺灣支店　臺北市
杉原產業株式會社　臺北市本町四丁目
臺灣畜產株式會社　臺北市幸町百七拾七番地
日本通運株式會社臺灣支社　野中春三
臺灣纖維製品統制株式會社
佐土原商事株式會社
臺灣合同鳳梨株式會社
株式會社共榮社　臺北市本町四丁目
臺灣勧業無盡株式會社　臺北市本町三ノ一
有限責任臺北州合同興行會社　臺北市西門町一丁目三番地
臺北市藥業組合　臺北市本町一丁目
株式會社盛進商行　臺北市本町二丁目
株式會社桑田商店　臺北市本町二丁目
株式會社日進商會　臺北市本町一丁目
日本通運株式會社基隆支店
臺灣船渠株式會社　臺北州基隆市社寮町
東部水產株式會社
中臺商事株式會社　基隆市
三井物產株式會社高雄支店　高雄市
大庭鐵工所　高雄市
株式會社武智鐵工所　高雄市入船町五丁目
福島篤　臺北、臺南、[illegible]
大倉產業株式會社臺北支店　臺灣臺北市北門町八番地
臺北市米穀配給組合　臺北市
土木建築　清住俊平　臺北市
東洋鐵工株式會社臺中工場　臺北市大龍峒町九五
同業組合臺灣茶商公會
奈溪商會　臺北市新起町
七星陶器工業所
近江產業合資會社　基隆市
南方交通株式會社　基隆市
榮興商會　代表者 葉山仁和
新高製菓商會　臺北市
和田メガネ店　臺北
時計と眼鏡　野時計舖　臺北市榮町三丁目
松井吳服店　臺北市榮町二丁目
福田吳服店　臺北市本町一丁目
長谷川商行　臺北市本町
大倉本店　臺北市榮町
則松染商會　臺北市新起町
南門藥局　臺北市兒玉町
ヒラノ藥局　臺北市新起町
東京堂藥局　臺北市
豐國鐵工所　高雄市
臺灣運輸株式會社　高雄市